

仙台循環器病センターを受診された患者さんへ

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は情報の利用・提供を停止いたしますので、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	IABPの装着期間と離脱率に関する後方視的ケースコントロール研究
当院の研究者 (所属)	中澤 寿人 (臨床工学科)
他の研究機関 および責任者	無し
本研究の目的	IABP使用中管理業務の向上のため
調査データの対象者、 対象期間	2015年1月1日～2021年12月31日の期間に当院にてACSに対しPCIもしくはCABG治療に伴いIABP補助療法を実施した方
利用または提供する 試料・情報	① 年齢、性別、既往歴、などの背景 ② IABP補助の期間と血液検査値 ③ IABP補助後の予後転帰
研究の方法	電子カルテから上記のデータを拾い上げ統計解析を行いIABP補助期間や離脱率に影響を与える因子やその傾向を調査する
個人情報の取り扱い	採取した診療情報は、代替する登録番号にて連結可能匿名化を行う。登録番号と被験者個人を連結する対応表は、当院の研究責任者が厳重に保管・管理する。
相談・問い合わせ先 (拒否等の連絡先)	仙台循環器病センター 中澤 寿人(臨床工学科) 電話:022-372-1111(代表)
備考	